

令和 7 年度 第 1 回 幕別町社会教育委員会議

日 時 令和 7 年 7 月 10 日 午後 3 時

場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

1 挨拶

幕別町社会教育委員会 委員長 原田 啓二

2 社会教育委員紹介（自己紹介）

3 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）

4 議事

報告第 1 号 幕別町社会福祉協議会評議員及び幕別町共同募金委員会評議員
候補者の推薦について 1

報告第 2 号 令和 6 年度社会教育関係事業の実施状況について 2

報告第 3 号 令和 7 年度教育行政執行方針について 31

報告第 4 号 令和 7 年度社会教育関係予算について 32

議案第 1 号 令和 7 年度社会教育関係事業計画について 34

5 その他

○令和 7 年度社会教育委員関係研修会開催予定

○次回の会議開催予定

《別添資料》

- ・社会教育委員の職務と会議の運営について（資料 1）
 - ・社会教育法（抜粋）
 - ・幕別町社会教育委員に関する条例
 - ・幕別町社会教育委員会議運営規則
- ・令和 7 年度教育行政執行方針（資料 2）
- ・令和 6 年度社会教育施設利用状況（資料 3）
- ・令和 7 年度北海道社会教育研究大会開催要項（資料 4）

報告第 1 号 幕別町社会福祉協議会評議員及び幕別町共同募金委員会評議員の推薦について

- (1) 任 期 令和 7 年 6 月定時評議員会終結時
～令和11年 6 月定時評議員会終結時まで（4 年）
- (2) 推薦委員 宮本 彰 委員
- (3) 推薦期日 令和 7 年 5 月16日

報告第2号 令和6年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業（埼玉県上尾市） 【受入】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。（今年度は埼玉県上尾市は受入、神奈川県開成町及び高知県中土佐町は派遣）	8月2日～5日 3泊4日 幕別町及びその近郊	小学5・6年生、 中学1年生 9名 引率11名	【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	【受入】 成果:野菜収穫体験、搾乳体験、PG体験など北海道の大自然を体験してもらえた。 課題:研修成果の活かし方。
小学生国内研修事業（神奈川県開成町）【派遣】		8月5日～10日 5泊6日 神奈川県開成町・高知県中土佐町及びその近郊	小学5・6年生 15名 引率4名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	【派遣】 成果:派遣先の文化や歴史、気候風土の違いに直接触れる事が出来、視野を広げることが出来た。
小学生国内研修事業（高知県中土佐町）【派遣】					
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月25日～31日 6泊7日 オーストラリア キャンベラ市・シドニー市	中学2年生 15名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学等。	成果：学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる経験ができた。
高校生海外研修事業			幕別清陵高校1年生 3名		
メルローズハイスクール研修生受入事業（隔年実施）	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。	9月23日～27日 4泊5日 幕別町及びその近郊	研修生24名 引率4名	農業体験、文化体験、学校体験、施設見学等。	成果：学校体験入学や文化体験等により、日本の文化・習慣等を体験してもらうことができた。

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民 登録者数 個人 7名 団体 12団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録及び活用
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	46講座 91教室開催 受講生727名	母の日企画「レカンフラワーでつくるアロマカード」、みんなで学ぼう！町民カレッジ、大人の社会見学（中札内・忠類編）、秋の星空観察会、木のクリスマスオーナメントづくり ほか	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。 課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
		7月～11月 忠類コミセンほか	忠類地区5講座 受講生 180名	ポーセラーツ、背骨コンディショニング、ストレッチ、お家でできる！健康体操、パステルアート	
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	7月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマガラ校 79名 南幕別校 4名 ナウマン校 48名 計 131名	専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ）	成果：高齢者を対象とした学習機会を設けることができた。 課題：参加者の減少。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	12月11日 百年記念ホール	高齢者対象講座：しらかば大学公開講座 61名（学生） 4名（一般）	膝の痛み予防教室	成果：受講者層に合った内容の講座を開催することができた。
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図る。	町内		百年記念ホール改修事業	成果：予約システムクラウド移行、電源切替装置更新（百年記念ホール）を実施。 課題：限られた財源の中での改修の実施。
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努める。	4月～3月 幕別町図書館	中札内高等養護学校幕別分校	○中札内高等養護学校幕別分校との連携事業 ・マイファーストブックサポート時に贈る絵本バックの製作 ・「おすすめし帯！まくたいとる～本の帯総選挙～」の入賞者への景品としてブックカバーを製作。 ・図書館内における生徒がおすすめする絵本の展示	成果：中札内高等養護学校幕別分校とのマイファーストブックサポートに係る連携事業「知と地をつなぐプログラム」が、継続的な取り組みとなっている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		4月～3月 図書館本館	まぶさLED	○企画展示「幕別町のむかしむかし」 ・戦争時代の記録を次世代に継ぐため、現在では貴重となった生活用品や戦いに赴く前に叩き割る軍猪口などの戦争に関する物と図書館の関連図書を展示した。	成果：まぶさLED主体の展示により、幕別地域における戦争当時の情報を発信することができた。
		4月～3月 図書館本館 札内分館	年40回延べ93人 年22回延べ35人	○本の修理を行うボランティア「お直しサポーター」活動	成果：本の修理を手伝っていただくことで、職員は他の業務に携わることができた。町民の方が図書館に関わる機会の増加に繋がっている。 課題：サポーターの増員
		6月5日、11月6日、2月26日 図書館本館	図書館協議会委員 10名	○図書館協議会会議 ・図書館の利用啓発等に係る調査・研究及び図書館事業の推進	成果：図書館の機能強化に資する貴重な意見をいただいた。
		4月～3月 図書館本館	町民文芸「まくべつ」編集委員 11人	○町民文芸「まくべつ」の発行	成果：創刊40周年記念号として250部を発行

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		11月28日、12月5日、12月19日、1月9日、1月30日、2月13日、2月27日、3月6日	参加 9人	○自由な感性で詠う短歌入門講座 ・幕別町百年記念ホール内で実施する講座アンケートにおいて、文章の書き方に関する要望が多く、令和4、5年度と関連する講座を開催してきた経緯があることから、令和6年度においても百年記念ホールとの共催にて短歌入門講座を実施した。	成果：参加者のうち3人が町民文芸誌に投稿した。
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に努め、個性や魅力のある図書館づくりを進める。	4月～3月 幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者 ・「団体貸出セット」「貸出セット」の貸出点数 21,099点 ・図書の企画展示の開催 89回	・特色ある本棚づくり、ホームページのバーチャル本棚を活用したおすすめ本等の書籍情報の提供及び予約受付。 ・学校向けの団体貸出セット及び家庭向けの貸出セットの貸出サービスを実施。 ・図書の企画展示（月展示及び他課、町内企業等と連携した企画展示）	成果：学級単位の団体貸出を行うことにより、身近に本と接することができるようになり、本への興味・関心に繋げる取組となった。 また、展示については、図書館以外と連携することで、パネルやポスター、リーフレット等の資料も活用することができるため、より知識を深めるための展示をすることができた。 課題：セットの内容更新

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		8月17日：図書館本館 3月9日：札内分館 6月29日：忠類分館	町民ほか 図書館本館：16人 札内分館：24人 忠類分館：34人	○スワディ講座 ・「消しゴムはんこ講座」（図書館本館） ・「おうちで楽しむ！おがわさんの絵本講座」（札内） ・「昆虫教室～初夏編～」(忠類)	成果：体験を通じて、関連図書への関心につながった。 ※絵本講座講師の小川洋輝氏は令和7年5月22日付けで幕別町応援大使に任命されている。
		4月1日、5月1日、6月3日、7月1日、8月1日 9月2日、11月1日、12月2日、2月3日、3月3日 図書館本館 7月1日、9月2日 札内分館	町民ほか 図書館本館：延べ134人（内コミバス利用者延べ12人） 札内分館：延べ30人（内コミバス利用者延べ2人）	○映画会 ・まくバスde映画会の開催「異動辞令は音楽隊!」、「禅ZEN」など ・さつバスde映画会の開催「俳優亀岡拓次」、「永い言い訳」	成果：図書館に足を運んでもらうきっかけとなり、コミバスの利用にもつながった。 課題：（幕別）効果的な周知方法の検討。 （札内）コミバスを利用してもらうための効果的な周知方法の検討。
		3月 図書館全館	町民ほか 図書館本館 子ども1人 大人1人 札内分館 子ども23人 大人17人 忠類分館 子ども9人 大人3人	○まくべつ子ども映画会 ・幅広い層に人気のアニメ映画を上映し、子どもまたは親子の来館につながるよう実施した。	成果：コミバスde映画会では参加できない親子の利用が多く見られ、図書館を利用する良い機会になった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		幕別町図書館 健康講座：11月2日	町民ほか 健康講座：11人	○東部4町図書館交流連携事業 ・医療関連図書の分担収集 幕別：認知症、ストレス 池田：循環器 浦幌：食・食育 豊頃：メンタルヘルス ・健康講座 各町で重点的に収集する医学系図書に合わせたテーマで健康講座を実施した。	成果：認知症予防に関する講座を実施し関連図書を紹介することで、図書館から発信する予防医療に取り組むことができた。
		忠類分館 4月20日	町民ほか 町内 15人 町外 2人 合計 17人	○ちょっとしたアイデアで楽しく！野菜づくり教室	成果：参加者は講座内容への関心が非常に高く、熱心に参加されており、関連図書への興味にもつながった。
		11月24日：図書館本館 10月26日：札内分館 11月22日：忠類分館	町民ほか 図書館本館：10人 札内分館：20人 忠類分館：10人	○本を活用した健康に係る講座 ・「2つの冬の紙刺繍カード作り」（図書館本館） ・「パーソナルカラー講座」（札内） ・「だれでもできる！タオルストレッチ講座」（忠類）	成果：講座を実施することで関連図書の貸出や健康への意識を高める機会を提供できた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組む。	4月～3月 健診会場	幕別会場 5回 13人 札内会場 12回 100人 忠類会場 4回 6人 合計 119人	○マイファーストブックサポート事業 ・乳児期から親子で本を楽しむ機会を提供し、心豊かに安心して子育てできる環境を整えることを目的に、7・8カ月乳児検診会場に司書が訪問し、保護者に読み聞かせのコツなどを説明。あわせて、絵本1冊と中札内高等養護学校幕別分校の生徒がシルクスクリーンでプリントした図書館オリジナルキャラクターの絵本バッグをプレゼントした。	成果：親子で絵本を親しんでもらうためのきっかけとなり、図書館を知ってもらう良い機会となった。
		4月～3月 健診会場 図書館	健診会場 49人 245冊 図書館 55人 275冊	○おためし絵本セットの活用 ・絵本選びの一助となることを目的とし、7・8カ月児を対象とした絵本セットを1カ月間の貸出期間を設けて健診会場での貸出を実施。	成果：絵本選びの一助となる他、親子で絵本と触れ合う機会の増加につながった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		4月～3月 健診会場	幕別会場 14人 70冊 札内会場 27人 135冊 忠類会場 1人 5冊 合計 42人 210冊	○1歳6カ月児健診（マイファ・フォローアップ事業） ・マイファーストブックサポート事業のフォローアップ事業として、親子で本に触れるきっかけ作りを目的とし、健診会場での空き時間を利用して、司書による読み聞かせや会場貸出用の絵本セット「おうち絵本セット」を紹介した。	成果：子どもにどんな絵本を読んでもいいかわからないといった悩みの解消にも繋がり、絵本に関心を持つきっかけとなった。
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組む。	【募集期間】 5月6日～7月15日 【投票期間】 8月1日～10月30日 【表彰式】 11月24日 幕別町図書館	幼児～大人 （手書きイラスト部門）93作品 （デジタルデザイン部門）3人 （コピーライター部門）23作品	○おすすめし帯！まくたいとる～本の帯総選挙～ ・おすすめの本を紹介する「本の帯」のコンクールを開催した。コンクールの部門は、手書きでイラストや本の紹介文を自由に書く【手書きイラスト部門】、パソコンやタブレットを使ってイラストや本の紹介文を書く【デジタルデザイン部門】、文章のみで本を紹介する【コピーライター部門】の3部門とし、幼児から大人までの年齢区分を設定する（デジタルデザイン部門は年齢区分無し）。	成果：来館者による投票によって順位が決定するため、利用者全体が事業に参加できた。応募者、投票者の双方にとって、新たな本との出会いの場につながった。 課題：デジタルデザイン部門の応募数が令和5年度より増加したものの他の部門に比べて少ないため、応募数を増やすような方策の検討が必要である。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
				審査は、来館者が読みたいと思った本に貼るシールの投票数により決定した。	
		6月15日～29日	町民ほか 143人	○MC L読書週間行事 「MC Lトショフェスinスプリング」 ・幕別町図書館独自の読書週間を設置し、各種イベントを開催した。	成果：各館において謎解きゲームを実施し、図書館の利用や本に触れる機会の創出につながった。 課題：初の試みであったため、利用者がさらに本を利用するような取り組みになるよう検討する必要がある。
		6月22日 図書館3館	子ども5人	○ぬいぐるみと一緒に一日司書体験 ・お気に入りのぬいぐるみを持ち寄り、ぬいぐるみと一緒に司書の仕事を体験した。体験の様子をぬいぐるみと一緒に撮影し、フォトブックにして参加者にプレゼントした。	成果：ぬいぐるみと一緒に読みたい本の貸出を行うことで本への興味にもつながった。また、司書体験を通して図書館や本を身近に感じる体験を提供できた。 課題：新たな試みであったが、体験内容や受入人数などに検討の余地がある。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		8月1日～8月29日 幕別町図書館	町民ほか 377人	○図書館で世界一周！2024 ・各館にテーマとなる国を当てはめ、その国に関するクイズやミニゲームに挑戦すると達成できるスタンプラリー形式により、楽しみながら読書体験をしてもらった。各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足を運ぶきっかけとなり、各館の特色を知る機会とした。	成果：各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足を運ぶきっかけとなり、各館の特色を知る機会となった。
		10月26日～27日 図書館全館	町民ほか 景品 221人 コンテスト 98人	○ハロウィン 仮装でガチャイベント！ ・期間中に仮装して来館及びミニゲームに挑戦すると景品が当たるガチャガチャを回すことができる。景品は図書館で作成したオリジナル缶バッジとする。また、仮装コンテストを開催し、各館で賞を設け発表する。	成果：今年度も幕別町商工会青年部と連携し、昨年よりは参加者が少なかったが図書館だけでなく地域としてのイベントとなり、多くの方に参加していただけた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月27日 図書館本館	町民ほか 140人	○まくべつハロウィンカーニバル ・同時期にハロウィンイベントの開催を企画していた幕別町商工会青年部との連携事業。図書館本館と幕別パークプラザを拠点としたスタンブラリーを実施。	
		12月25日 忠類分館	町民ほか 84人	○RUIさんのショータイム！ ・本に親しむ機会づくりとして昔話を中心とした人形劇と大道芸公演を数年おきに入れ替えながら開催した。	成果：観覧の機会が少ない大道芸は幅広い層の来場があったことから、様々な年代の地域住民が図書館を利用することにつながった。
		町内小中学校		○学校図書館支援事業 ・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。	成果：学校図書担当者会議を実施することにより、学校図書館担当者との連携をはかることができ、除籍等の支援に繋げることができている。 課題：情報交換ができる担当者会議の実施及び司書による定期的な訪問
		町内認定こども園、保育所、幼稚園、小学校等	町内認定こども園、保育所、幼稚園、小学校の園児、児童等	移動図書館車による認定こども園、保育所、幼稚園、小学校等の巡回	成果：年間172日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		7～8月 12月～1月 学童保育所	学童保育所 貸出 27件 156冊	○小・中学校長期休業期間における学童保育所への巡回サービスの実施	成果：小・中学校の長期休業期間中、スワディ号が運休する時間帯を活用することができ、読書機会をより多く提供することで本と親しむきっかけをつくることができた。
		7月13日～9月29日 図書館本館 幕別清陵高校		清陵高校連携事業 ○LIBRARY スタンプラリー!!! ・清陵高校と連携し、本を読んでもらうことを目的としたイベントを実施。高校の図書委員と図書館司書が選んだおすすめ本を双方で展示し、該当する本を読んだ方に書いていただいたコメントを本に貼りつけ一定期間後に双方で集めたものを交換し、本を通して高校生と図書館利用者との交流を行う。	成果：高校生と地域住民が本を通じた交流が行えた。令和6年度は札内分館でも実施したことで、多くの方に事業へ参加していただいた。
		子育て支援センター 4月～3月	子育て講座参加者 38人 105冊	○子育て講座における出前貸出事業（連携事業） ・子育て支援センター主催の「子育て講座」において、講座内容にあわせた図書展示と貸出を実施。	成果：子育てにおける図書館の活用方法を知ってもらう機会となり、図書館へ足を運んでもらうきっかけにもなった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		子育て支援センター 4月～3月	センター利用者 46人 189冊	○開放の日（連携事業） ・上半期は3歳児以上が対象となる「きりんの日」、下半期は1歳児以上が対象となる「うさぎの日」に司書が訪問し、絵本の読み聞かせや手遊び、図書の貸出を実施。	成果：子育て世代のニーズに適する図書館及び本を活用した子育て支援の取組をすることができている。
		図書館本館 6月6日 8月8日 10月3日	センター利用者 大人4人、子ども7人 大人5人、子ども6人 大人9人、子ども9人	○移動あそびの広場（連携事業） ・子育て支援センター「あそびの広場(町内保育所に出張)」事業に図書館を加え、親子が玩具で遊んだり、本を手にとったりするスペースを館内に確保し、本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取組を実施。	成果：本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取組を実施することができた。 課題：「絵本相談」の実施方法
		4月～3月 発達支援センター ※令和6年6月から忠類でも開始	センター利用者 70人 79冊	○発達支援センターへの展示・貸出 ・月ごとのテーマに合う本を発達支援センターに1カ月設置し、展示及び貸出を行った。	成果：7月から保健福祉センターには45冊を、6月から忠類分室に25冊～30冊程度を設置し、子育てや発達に関する本などを提供することができた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月～3月 まっく・ざ・まっく	展示 148冊	○まっく・ざ・まっくへの図書 展示と貸出 ・通所する自動・生徒の年代に 合わせた図書やアンケート にて要望のあった図書など を1カ月設置し、展示及び貸 出を行った。	成果：国語の授業での絵本の活 用、読みたい本のリクエスト など読書のきっかけとなっ た。
		図書館本館 札内分館 忠類分館	乳幼児（親子） 小学生 ・おはなしガーデン 12回、参加者86人 ・よみきかせの会バ ーブル 12回、参加者323人 ・あっちこっち紙芝 居24回、参加者104 人 ・おはなしのたね 12回、参加者130人	図書館を拠点に、読み聞かせ活 動を展開。 ・おはなしガーデン（本館） 司書及び読み聞かせサポー ターによる読み聞かせ。 ・ババール（札内分館） グループ活動として読み聞 かせの良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居 図書館を拠点に、グループ活 動として紙芝居の良さを伝 えている。 ・おはなしのたね 図書館を拠点に、個々の活動 として読み聞かせ活動を展 開している。	成果：参加者が本に親しむきっ かけづくりとなり、図書館へ 足を運ぶ良い機会となった。

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○青少年の健全育成					
P T A 研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月8日 札内コミプラ	PTA会員および一般町民 122名	「健康な習慣が学力と元気につながる！」 講師 永瀬 充 氏 (幕別町PTA連合会・幕別町児童生徒健全育成推進委員会共催)。	成果：自身の経験をふまえた、わかりやすい内容の講演だった。
学び隊		夏休み 6日間 (7月29日～8月2日、8月5日) 冬休み 6日間 (12月25日～27日、1月6日～8日) 幕別小学校 札内南コミセン 札内北コミセン 札内コミプラ	町内小学生 4～6年生 夏休み 25名 冬休み 22名 ボランティア講師 夏休み 8名 冬休み 8名	小学生が長期休業を有意義に過ごすための居場所として開設。自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工場見学などを、地域のボランティアの協力により行う。	成果：長期休み中の児童の居場所として開設することが出来、児童、保護者ともに好評であった。 課題：ボランティア講師の高齢化。児童の確保。
ふるさと館ジュニアスクール	自然体験やボランティア活動など多様な経験を通し、豊かな人間性を育てます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 9名	鮭稚魚放流、野鳥観察、木工教室、砂金掘り、化石発掘、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、書道教室、百人一首	成果：学校では学べない体験学習ができ子ども達に好評であった。 課題：参加者の減少。学習内容の見直し。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
P T A連合会への支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携を図り、P T A活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	各会議の開催、視察研修、教育懇談会等の開催	成果：各部会の担当により事業が行われた。
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
子ども会活動の支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	成果：各種事業が積極的に展開されている 課題：役員のなり手不足

(芸術・文化活動の振興)

○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、		文化協会加盟団体 一般町民	58団体が加入。	成果：各種事業を文化協会が主体となって企画運営している。
まくべつ町民芸術劇場への支援	リーダーの育成とともに自主的な活動を促進する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果：さまざまなジャンルの公演を提供でき、幅広い世代の人たちに楽しんでもらった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催 ・幕別切り絵の会切り絵展 （5月24日～6月6日） ・幕別清陵高校書道部作品展 （2月1日～21日） ・高橋清美写真展「一期一会」 （3月1日～15日）	成果：作品展示の機会の提供
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組めます。	百年記念ホール	町内、地域住民	0歳からのはじめてのオーケストラ CONDORS「Don't stop me now」 ファンタジーマジックショー ミュージカル「O.G.」 浜上恵梨子室内楽リサイタル 他20公演	成果：町民に多様な公演の鑑賞機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 2月11日	250名	文化講演会 「きっと読むことが楽しくなる 矢部太郎さんの読書のすすめ」	成果：幅広く様々な世代の参加を促すことができた。
学校芸術鑑賞事業	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月19日～21日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生 （教員含む） 2,034名	古典芸能 「爆笑！おもしろ名人寄席」	成果：学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。

(歴史的文化の保存・伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実を図る。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	課題：引き続き魅力的な資料館づくりを進める。
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会） ※忠類ナウマン太鼓保存会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う当該団体活動休止のため、補助金の支出なし	課題：後継者不足。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活用
ナウマン象記念館事業	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を展開した			ナウマンゾウ化石発掘調査、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	成果：54年ぶりにナウマンゾウ化石が発見となり、調査研究が進んだ。
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	課題：ホームページ、町民見学会等を通じた歴史の散歩道の周知・活用。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置	成果：郷土文化研究員を配置し、資料整理及び調査を行った。
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置 - アイヌ文化の伝承	成果：CD・DVDの販売を行った。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館や蝦夷文化考古館でアイヌ文化の収蔵品の展示を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			- アイヌ文化の展示 - 小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。
アイヌ施策推進事業の実施	アイヌの歴史・文化についての情報発信や学校教育との連携によるアイヌ文化の次世代への継承と、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指し、様々な課題を解決するために積極的に事業を推進する。			- アイヌ文化拠点空間整備事業（生活館棟建設工事、外構工事） - アイヌ文化振興事業の実施（文化体験講座の実施、アイヌ語講座の実施、講演会の開催、移動展の開催）	成果：事業実施により、アイヌ文化への理解が深まっている。空間整備は生活館棟基礎、外壁、設備工事及び外構工事を実施。

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり講座、各種講習会などの開催を通じて、あらゆる人がスポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実を図る。	4月～3月 農業者トレセン・ 札内スポセン・ 忠類体育館	一般町民 4,711人	健康講座の開催 (転倒しない体づくり、みんなでスッキリサーキット、Enjoy!イキイキサーキット、ゆったりリフレッシュ運動、かんたんヨガ)	成果：今までの健康講座に加えて、指定管理者で新たな健康講座を開設するなど、体力づくり・トレーニングが町民生活の形成に寄与している。 課題：参加者が固定化しているため、普段運動やスポーツをしない方へのアプローチ、興味を惹きつけるような講座内容の検討が必要である。
スポーツ・レクリエーション機会の提供		9月23日 シーニックカフェ ちゅうるいコース	一般町民 6人	ウォークラリーまくべつの開催	成果：スポーツやレクリエーションを無理なく、楽しみながら親しめるように、ウォークラリーやリフレッシュ教室を開催し、心身のリフレッシュを図っている。 課題：ウォークラリーやリフレッシュ教室を開催しても一過性になりがちである。
		1月25日 運動公園スケートリンク	一般町民 14人	リフレッシュ教室 (カーリング体験会)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月8日、9日 幕別運動公園スケートリンク	幼児（年中・年長）・小学生（1・2年生） 100人	初心者スケート教室（スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。）	成果：町の広報紙、HP、SNSを利用した各種スポーツ教室及びスポーツ大会の情報提供を行い、周知を図った。参加者は楽しみながら技術を学ぶことができた。 課題：スキー教室については、例年、冬休み期間に開催しているが、近年、雪不足により中止となることが多い。また、まくべつマラソン大会の参加者が減少傾向にあるため、大会のあり方を含めた改善を図る必要がある。
		6月15日 幕別町民プール	幼児（年長）・小学生（1・2年生） 9人	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		7月31日～8月2日 忠類町民プール	小学1～6年生 44人	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		1月11日、12日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。） ※雪不足により、明野ヶ丘スキー場がオープンしないため中止	
		1月18日、25日 白銀台スキー場	幼児、小学1～3年生	忠類こどもスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。） ※雪不足により、白銀台スキー場がオープンしないため中止	
		9月28日 運動公園陸上競技場	小学生・中学生・高校生・一般 申込み 103人	第11回まくべつマラソン大会	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町応援大使ふれあいイベント	幕別町内出身のオリンピックが小学校訪問やイベントに参加し、児童や町内スポーツ少年団員と交流する機会を提供し、スポーツへの興味・関心を深めてもらう。	4月20日	町内ミニバスケットボール少年団員 15人 学校訪問者 ・河村美侑選手	河村選手が考えた練習メニューを行った。シュート練習やシチュエーションドリルを中心に進められ、シュート時のステップ、パスやスティール（ボールを奪うプレー）のタイミングの取り方など細かい技術指導が行われた。練習の最後にミニゲームを行い、プロのスキルを披露してもらった。	成果：幕別町応援大使と身近に触れ合うことで、子どもたちが将来の夢を考えるきっかけづくりに寄与できる。 課題：幕別町応援大使が現役でやっているスポーツ、現役時代にやっていたスポーツをメインとしたイベントの実施は、対象者が限られることや時期の調整が難しいため、多くの子どもたちが参加できるイベントの検討が必要である。 幕別町応援大使や学校授業のスケジュール調整が困難である。
		9月13日	忠類中学校1・2・3年生35人 学校訪問者 ・桑井亜乃さん	体育授業の中で、タグラグビーを行った。前半の桑井さんとのパス練習などではユーモアのある進形で生徒たちの笑顔が多かった。後半は6チームを編成し、桑井さんと先生が審判となりゲーム形式で進化した。初めは、ルールに慣れず苦戦していた生徒たちも、桑井さんからのアドバイスもあり、最後にはスムーズな試合となっていた。	
		9月14日	ナウマンぞうり卓球大会参加者 51人 イベントゲスト ・桑井亜乃さん	第10回記念大会の特別ゲストとして参加し、当日は、開会式挨拶、始球式、一般・フレンドリーの両決勝戦の審判、抽選会のプレゼンターを引き受けていただいた。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月7日	まくべつマラソン 大会参加者96名 イベントゲスト ・福島千里さん	第11回まくべつマラソン大会にゲストとして招き、小学生1・2年生の部1kmと一緒に走っていただいた。他に、その他の各部門のスターターや走者とハイタッチや声掛け等の応援、表彰式のプレゼンターを務めていただいた。最後にサイン会を開催した。	
		12月22日	町内サッカー少年 団員1年生～6年生 54人 イベントゲスト ・圓道将良選手	低学年と高学年に分け、低学年3チーム、高学年5チームを作りフットサルを行った。圓道選手には、各チームに必ず一回は入ってもらい、子供達にはプロのスキルを間近で体感してもらった。	
		1月7日、8日	スケート教室参加者 100名 ※幼児（年中・年長）、 小学1・2年生 イベントゲスト ・三輪準也さん ・久保向希選手	例年、教育委員会が主催している「初心者スケート教室」に三輪さん、久保選手を講師として招き実施した。教室では、参加者のレベルごとにグループを分け、初心者向けのメニューを指導していただいた。最後に三輪さん、久保さんの本気の滑りを披露してもらい、間近で迫力のある滑りを見たこども達からは歓声が上がった。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		3月20日	札幌中学校・札幌 東中学校バスケット ボール部 男子 15人、女子8人 学校訪問者 ・河村 美侑選手	練習メニューは河村選手が考えたもので、ドリブル練習やパス練習、シュート練習などの基礎的なことを中心に進められ、後半は河村選手が得意とするスティール（ボールを奪うプレー）の方法や視野の広げ方など細かい技術指導が行われた。 河村選手は、生徒一人一人とコミュニケーションをとり、シュートが入ったりパスカットができたときには拍手や声掛けをし、活気ある練習が行われた。	
スポーツ合宿・大会の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月4日～11日 運動公園野球場	慶應大野球部	慶應義塾体育会野球部によるスポーツ合宿（公開練習、オープン戦の開催）	成果：スポーツ合宿・大会の誘致により、年齢や障がいの有無を問わず、スポーツを通じた地域住民との交流を深めることができる。 課題：合宿や大会を受け入れるための施設・機器・情報が適切に配備・運営された一元的な受入体制と合宿・大会誘致のためのマネジメントを確立することが必要である。
		8月10日 運動公園野球場	小・中学生野球部（指導者及び保護者含む） 105人	慶應義塾体育会野球部による ・野球教室	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・組織の育成と支援					
スポーツ関係団体、総合型地域スポーツクラブへの支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	成果：幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。 課題：スポーツ団体を支援するための情報提供と町内スポーツ団体活動の情報発信が必要である。 ○幕別町スポーツ協会 R5. 4. 25に幕別町体育連盟から名称変更
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員 12人	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備拡充と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実に推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	成果：陸上競技場や野球場、スポーツセンターなど町民が気軽にスポーツなどを楽しむことができる環境が整備されている。 課題：施設の老朽化により、年々修繕費用が嵩んでいる状況であることから、施設のあり方を考慮して、計画的な整備を進めることが必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年 町内小中学校	町内活動団体 21団体	学校体育施設開放事業	成果:運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題:利用団体が増加すると、新規団体の利用が困難になる。
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図る。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	成果:日本パークゴルフ協会・幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。 課題:パークゴルフ団体との更なる連携を図るよう努めていく。
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	成果:クマゲラハウスは、プレーヤーの休憩場として利用されている。また、本町をはじめ周辺の観光・物産のパンフレット及び特産品の展示も行っており、利用者から好評を得ている。 課題:パークゴルフの発祥の地として、毎年、管内外から大勢のプレーヤーが訪れているため、

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
					利用者の憩いの場と町観光情報 発信の場として適切な環境づ くり努めていく。
パークゴルフを通 じた3世代交流の 促進や若者を中心 とした交流人口の 増加	パークゴルフ発祥の地として、一層の 振興を図る。	8月12日 エルムコース	中高生部門3人 家族部門 (小学生と両親等) 19組38人 一般部門(大人) 7組14人	第11回パークゴルフ家族大会の 開催	成果：パークゴルフを通じた3 世代交流を進めるために家族 大会を継続的に開催してお り、令和元年度にはスポーツ 合宿中の慶應義塾体育会野球 部員も参加し、パークゴルフ を通じて世代間の交流を深め ることができた。 課題：若年層の参加者を増やす ため、更なる広報活動を図る とともに、大会内容を見直す 必要がある。

報告第3号 令和7年度教育行政執行方針について

別紙資料2 参照

報告第4号 令和7年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 4項：社会教育費)	令和7年度	令和6年度	比 較	事務事業
1 社会教育総務費	19,805	10,963	8,842	社会教育総務事務事業 7,674 社会教育委員活動推進事業 770 小学生国内交流事業 2,684 中学生・高校生海外研修事業 8,677
2 公民館費	13,300	12,470	830	しらかば大学開催事業 788 公民館維持管理事業 12,512
3 町民会館費	29,155	27,574	1,581	町民会館維持管理事業 29,155
4 郷土館費	11,636	10,203	1,433	郷土文化研究事業 991 ふるさと館維持管理事業 10,645
5 ナウマン象記念館管理費	30,849	19,173	11,676	化石発掘調査研究事業 2,473 ナウマン象記念館発掘等体験講座事業 300 ナウマン象記念館維持管理事業 28,076
6 集団研修施設費	2,036	2,010	26	集団研修施設維持管理事業 2,036
7 図書館管理費	70,606	70,645	△39	図書館を核とした地域づくり事業 543 図書館蔵書整備事業 8,213 マイファーストブックサポート事業 1,000 図書館維持管理事業 60,850
8 百年記念ホール管理費	93,796	94,283	△487	芸術・文化公演事業 1,123 百年記念ホール維持管理事業 1,789 百年記念ホール指定管理者業務指定管理事業 90,884
9 アイヌ施策推進事業費	1,560,140	747,324	812,816	アイヌ文化拠点空間整備事業 1,552,784 アイヌ文化振興事業 7,356
社会教育費 計	1,831,323	994,645	836,678	

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 5項：保健体育費)	令和7年度	令和6年度	比 較	事務事業
1 保健体育総務費	13,999	12,943	1,056	保健体育総務事務事業 7,772 スポーツ団体活動支援事業 3,358 スポーツ推進事業 749 アスリートと創るオリンピックの町創生事業 2,120
2 体育施設費	122,470	123,220	△750	屋外体育施設維持管理事業 38,019 屋内体育施設維持管理事業 10,688 札内スポセン及び農業者トレセン指定管理者業務指定管理事業 45,885 町民プール維持管理事業 24,430 クマゲラハウス維持管理事業 3,448
保健体育費 計	136,469	136,163	306	

議案第 1 号 令和 7 年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業（埼玉県上尾市） 【派遣】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて	8月1日～4日 幕別町 3泊4日	小学5・6年生 10名 引率3名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	
小学生国内研修事業（神奈川県開成町）【受入】	派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。（今年度は神奈川県開成町及び高知県中土佐町は受入、埼玉県上尾市は派遣）	7月28日～31日 神奈川県開成町 3泊4日	小学5・6年生 23名 引率3名	派遣先の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	
小学生国内研修事業（高知県中土佐町）【受入】		8月5日～8日 高知県中土佐町 3泊4日	小学5・6年生 15名 引率4名	【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリア キャンベラ市	中学2年生 15名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	
高校生海外研修事業			幕別清陵高校1年生 3名		
メルローズハイスクール研修生受入事業（隔年実施）	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。	—	—	—	

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	
○学習・活動機会の充実					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 79名 南幕別校 4名 ナウマン校 48名 計 131名	教養科目（講話、奉仕活動） 専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ） 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	札内コミプラ他	町民	高齢者対象講座、若年層対象講座等	
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	40講座 程度	大人の社会見学、町民カレッジ、母の日・父の日向け講座、パッチワークキルト初心者講座、オリジナル革のブックカバーで読書に触れよう、どんころぐまづくり講習、夏休みチャレンジ講座、冬休み子ども講座まつり、リクエスト講座 他	指定管理
		忠類コミセン他	5講座程度	実施内容は地域住民の希望を取り入れながら7月から開始予定	生涯学習係

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図ります。	町内		—	
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努めます。	幕別町図書館	町民ほか	・図書館を核にしたさまざまな地域情報の編集に取り組む。 ・図書館サポーター育成、中札内高等養護学校と連携したプレゼント用絵本バッグの製作 ・ARの機能を活用した情報発信 ・図書館協議会の開催 ・百年記念ホールとの共催講座	
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に努め、個性や魅力のある図書館づくりを進めます。	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・図書館管理システムの更新により資料管理の向上を図り、利用者の興味を引く本棚を編集する。 ・図書特別展示、新刊情報などでの書籍情報を提供する。 ・他課及び町内企業等と連携した図書展示を開催し、読書機会の提供を図る。 ・野菜づくり教室の開催 ・東部4町図書館交流連携事業（健康講座）の実施 ・「スワディ講座」の開催（各館1回）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				・「まくバス de 映画会」の開催（毎月、コミバス無料乗車日に合わせて映画会を開催。 ・「さつバス de 映画会」の開催 ・絵本作家ワークショップ ・絵本を活用した事業	
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組みます。	町内小中高等学校 乳幼児健診会場 幕別町図書館	町内小中高等学校 乳幼児健診対象者 町民ほか	・学校図書館のサポート ・小・中学校の長期休業中における学童保育所への巡回サービスの実施 ・おすすめ本をセットにした団体貸出セット、貸出セットの活用 ・マイファーストブックサポート事業 ・他課及び関係機関と連携し図書展示・貸出を実施することで、子どもの発達段階に応じた読書に親しむ機会の充実を図る。（子育て支援センター、まっく・ざ・まっく、発達支援センター、7・8カ月児・1.6歳児健診会場など） ・清陵高校と連携し、本を通して高校生と図書館利用者との交流ができるようなイベントの開催 ・こどもの読書週間行事および秋の読書週間行事の開催（本の帯のコンテストを開催）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				・季節性のイベントを開催（トショフェス、夏休みイベント、ハロウィンイベント） ・ボランティアサークル等による読み聞かせ（おはなしガーデン・ババール・おはなしのたね）、紙芝居などの開催 ・障がいの有無に関わらず、誰もが読書に親しむことができる環境の整備。 ・「まくべつ子ども映画会」の開催	

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○青少年の健全育成					
P T A研究大会	家庭教育に関する学習機会を充実し、 家庭内の教育力の向上を目指します。	札内コミプラ	P T A会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対す る講演を予定（幕別町P T A連合会、幕別 町児童生徒健全育成推進委員会との共催）。	
学び隊		夏休み 6日間 冬休み 6日間 (予定) 幕別小学校他	小学4～6年生	小学生が長期休業を有意義に過ごすための 居場所として開設。自主学習の環境を提供 し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工 場見学などを、地域のボランティアの協力 により行う。	
ふるさと館ジュニ アスクール	自然体験やボランティア活動など多 様な経験を通し、豊かな人間性を育て ます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	小学5・6年生 8名	さけ稚魚放流、野鳥観察、パークゴルフ教 室、宿泊学習、化石発掘、ふるさと館まつ り、紙飛行機作り、絵手紙教室、そばづく り、書道教室、百人一首を予定	
P T A連合会への 支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携 を図り、P T A活動の充実と発展を図 る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
児童生徒健全育成 推進委員会活動の 支援	青少年の健やかな成長を目的に活動 している「児童生徒健全育成推進委員 会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成 推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街 頭啓発、パンフレットの発行、善行賞の募 集及び表彰など。	
子ども会活動の支 援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協 調を図り、支部の発展向上と青少年女 の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡 協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	

(芸術・文化活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、リーダーの育成とともに自主的な活動を促進します。	(町民芸術祭) 百年記念ホール 札内東コミセン 忠類コミセン他	文化協会加盟団体 一般町民	57団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
まくべつ町民芸術劇場への支援			まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	幕別町図書館	町民	・図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放する。	
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組みます。	百年記念ホール	町内、地域住民	とかち市町村ツアーinまくべつ、花咲く五月のコンサート2025、アンサンブル・ドリームコンサートinまくべつ、南こうせつコンサートツアー2025～神田川～等	指定管理
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 大ホール 時期未定 忠類コミセン 時期未定	町民、地域住民	文化講演会 未定 幕別百年座 未定 生涯学習特別講演会 未定	指定管理

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
学校芸術鑑賞事業		11月17日～19日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生	演劇 音楽鑑賞 ひょうげん教育 声楽「ワンダフルミュージカル」	

(歴史的文化の保存・伝承)

○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実を図ります。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会）	
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
忠類ナウマン象記念館	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を実施する。			ナウマンゾウ化石発掘調査、発掘調査報告会、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	
第2回全国ナウマンゾウサミットの幕別開催	ゾウ化石を題材とした地域づくり事例を共有し、連携や交流を図ることで地域のさらなる活性化を目指す。	10月18日（土） 忠類ナウマン象記念館	化石発掘の全国5自治体の関係者や一般町民など	幕別大会のテーマ「地域づくりの新しい未来ゾウを探る」のもと各首長の発表や地域住民による事例報告、討論会などを実施。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置	
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			- 郷土文化研究員の配置 - 郷土文化特別相談員の配置 - アイヌ文化の伝承	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館でアイヌ文化の常設展示、町内公共施設で蝦夷文化考古館収蔵資料の移動展を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			- アイヌ文化の展示 - 小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
アイヌ施策推進事業	アイヌの歴史・文化についての情報発信や学校教育との連携によるアイヌ文化の次世代への継承と、アイヌの人々が誇りを持って生活することができ、その誇りが尊重される社会の実現を目指し、様々な課題を解決するために積極的に事業を推進する。			・アイヌ文化拠点空間整備事業 (生活館棟建設工事、展示館棟建設工事、外構工事) ・アイヌ文化振興事業の実施 (文化体験講座の実施、講演会の開催、移動展の開催)	

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導 と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり 講座、各種講習会などの開催を通じ て、あらゆる人がスポーツ・レクリエー ションに親しめる機会の充実を図る。	4月～3月 トレセン・スポセ ン・忠類体育館	一般町民	健康講座の開催	
スポーツ・レクリ エーション機会の 提供		9月（予定）	一般町民	ウォークラリーまくべつの開催	
		1月（予定）	一般町民	スポーツ推進委員会主催によるスポーツ・ レクリエーションの開催	
スポーツ講座開催 等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、 スポーツ・レクリエーションに関す る情報提供の充実を図る。	1月上旬（予定） 町営リンク	幼児（年中・年長） ～小学2年生	初心者スケート教室（スケートの初歩的な 乗り方を体験して氷に親しむとともに体力 づくりを図る。）	
		8月上旬（予定） 忠類町民プール	小学1～6年生	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水 泳に親しむ機会をつくる。）	
		6月14日 幕別町民プール	幼児（年長）～小 学生	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学 び、水泳に親しむ機会をつくる。）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
		10月上旬（予定） 幕別運動公園	小学生以上	まくべつマラソン大会	
		1月中旬（予定） 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。）	
		1月中旬（予定） 白銀台スキー場	幼児～小学3年生	ちびっこ・ジュニアスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	
未来のオリンピック選手を育てる事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	随時	小中学生 イベント参加者	幕別町応援大使や第一線で活躍するアスリートが町内小中学校への訪問や、スポーツイベントを通じて、児童・生徒や、地域住民と交流することで、町内出身のアスリートやスポーツへの興味・関心を持ってもらう。	
スポーツ大会、スポーツ合宿の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月6日～14日 幕別運動公園野球場	慶應義塾体育会野球部等	・慶應義塾体育会野球部の合宿誘致 ・地域交流活動（小中学生を対象とした野球教室、町民参加型の交流会）の開催 ・オープン戦の開催	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○指導者・組織の育成と支援					
総合型地域スポーツクラブへの支援、スポーツ関係団体への支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	総合型地域スポーツクラブ、幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ・レクリエーション指導者や団体に対して情報提供の充実に努め、指導者の養成を図る。	3月（予定）	部活動や少年団の指導者、保護者	スポーツを支えるための講演会の開催	
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実を推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図ります。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族大会	パークゴルフ発祥の地として、一層の振興を図ります。	6月28日 エルムの森コース	一般町民	パークゴルフを通じた3世代交流の促進や若者を中心とした交流人口の増加	

5 その他

○令和7年度社会教育委員会関係研修会開催予定

- | | | |
|----------------------------|-------------|--------|
| ・第45回北海道市町村社会教育委員長等研修会 | 7/7～8 | 札幌市 |
| ・十勝東部4町社会教育委員研修会 | 10月頃 予定 | 幕別町 |
| (第10回十勝管内社会教育委員入門研修会と合同開催) | | |
| ・第64回北海道社会教育研究大会檜山大会 | 11/7 | 瀬棚郡今金町 |
| ・第54回十勝管内社会教育委員研修会 | 未定 (R6:12月) | 芽室町 |
| ・第29回十勝管内社会教育委員長等研修会 | 未定 (R6:3月) | 芽室町 |

○次回の会議開催予定

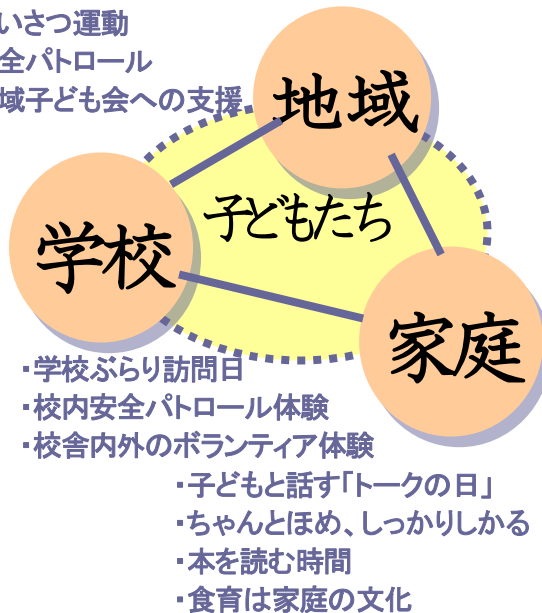
開催日	月	日 ()	午前・午後	時
開催場所	教育委員会会議室			

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

幕別町教育委員会

○令和7年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏 名	郵便番号	住 所	備 考	
1	もり ひろよし 森 浩嘉			(1)学校教育関係者	
2	あさみ さとし 浅見 聡			(1)学校教育関係者	新任
3	こんどう やすこ 近藤 泰子			(2)社会教育関係者	
4	たかみち あきお 髙道 昭夫			(2)社会教育関係者	
5	みやもと あきら 宮本 彰			(2)社会教育関係者	
6	しらかわ たくみ 市川 徹			(2)社会教育関係者	
7	はらだ けいじ 原田 啓二			(2)社会教育関係者	
8	なるみ ゆきや 鳴海 走也			(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	ふししま ともひろ 福島 智大			(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	にしだ としゆき 西田 利幸			(3)学識経験者	
14	とり け じょうしょう 鳥毛 浄 生			(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：令和8年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 笹原 敏文

教育部長 石田 晋一

- 【生涯学習課】 谷口 英将 （生涯学習課長）
- 有田 泰浩 （生涯学習課副主幹）
- 松田 貴尚 （社会教育係長）
- 瀧川 奈々 （社会教育係）
- 大山 結加 （社会教育係）
- 小林 鈴菜 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）
- 吉田 享平 （社会体育係長）
- 宗廣 琉我 （社会体育係）
- 添田 雄二 （ナウマン象記念館館長・学芸員）
- 土井 秀樹 （生涯学習係長：再任用）
- 林 隆則 （生涯学習係：再任用）
- 菅原 健一 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）
- 【図書館】 川瀬 真由美 （館長）
- 森 考由 （図書係長）
- 清水あずさ （図書係）
- 西川 美羽 （図書係・司書）
- 國安 弘昭 （図書係）
- 民安 園美 （札内分館図書係長・司書）
- 佐藤 里香 （札内分館図書係・司書）
- 土井 秀樹 （忠類分館図書係長）
- 福田 真希 （忠類分館図書係・司書）